



一乗小だより

深く考える子
進んで取り組む子
思いやりのある子

福井市一乗小学校 第105号
令和8年3月24日発行
TEL 43-2024 FAX 43-2025
E-mail : itijo-e@fukui-city.ed.jp

令和7年度を終えて



本日、令和7年度の修了式を迎えました。

これまでの1人ひとりのがんばりとみんなの協力により、今日の日を無事に迎えることができました。また、授業やいろんな活動に真面目に、一生懸命に取り組む、みんながここまで成長することができたことがたいへんすばらしかったです。この成長で得た手応えを次の学年へ持っていき、新しい学年でも自信を持って、いろんな活動に取り組んでいきましょう。

1つ学年が上がると、学習する内容が大きく変わるだけでなく、みんなで活動するときの役割が今までとは異なることもあると思います。是非、自分自身を1つ成長させるためにも、力強く次の学年の一步を踏み出してほしいと思います。

さて、今年の前に行われた始業式や入学式で、今年目標としてみんなに伝えたことがあります。この目標は学校だけでなく、どこへ行っても心がける大切なことです。この目標がどれだけ達成できたのか振り返りながら、次のメンバーでどんなふうに活動していこうか考えておきましょう。そして、自分のことだけでなく、「みんなと協力できる」みんなていてくださいね。

《ふりかえり》 今年目標として、始業式や入学式でみんなに伝えたこと

- 一つ目 「目標をもつ」こと
- 二つ目 「あいさつや返事を大切にすること
- 三つ目 「みんなと仲よくすること
- 四つ目 「自分からすすんで取り組む」こと
- 五つ目 「自分で、または、仲間と新しい何かを創り出す」こと
- 1年生「あいさつをしましょう」
- 1年生「なかよしの輪を広げましょう」

達成できたと思ったら
☑を付けましょう😊

令和8年度の教育活動について

明日から14日間の春休みに入ります。子どもたちにとっては、1年間の疲れを癒やすとともに、次の新しい年度に向けて気持ちを高める大切な期間となります。4月8日に始まる新学期には、心身ともにリフレッシュして、元気に登校してくれることを楽しみにしています。

一方で、先生方にとっては、令和8年度の教育活動を新しい体制で始めるための準備が続く、慌ただしい14日間となります。新しい学級の子どもたちを迎えるための環境づくりや、新年度の授業準備なども重なり、春休みは一年で最も忙しい時期といえます。それでも、先生方はみんな、子どもたちに再び会える日を心待ちにしながら仕事を進めています。4月8日の出会いを、どうぞ楽しみにしていってくださいね。

さて、令和8年度の教育活動については、先日お知らせしたところです。いただいたご質問やご意見をもとに、さらに検討を重ね、4月8日のスタートに間に合うよう春休み中に準備を進めていきます。本校の特色の一つである「全校で行う活動」については、年間行事計画に日程未定のため掲載していない活動もありますので、主なものを以下に記します。新1年生から新6年生までの13名が一緒に取り組む活動となります。活動の際には、その都度お知らせしますが、保護者の皆さまにご協力をお願いすることがあるかと思ひます。その際は、どうぞよろしくお願いいたします。

4月	28日(火)	交通安全教室	
5月	8日(金)	一乗子ども観光大使任命式	12日(火) なかよし農園田植え
	20日(水)	校内体育大会	28日(木) 外来種撤去奉仕作業
	31日(日)	一乗地区体育祭	

6月	18日(木) 音楽発表会	23日(火) 市小学校連合音楽会(午前の部)
9月	15日(火) 稲刈り	
10月	6日(火) 朝倉ガイドリハーサル 21日(水) 外来種撤去奉仕作業	17日(土) 朝倉ガイド
11月	5日(木) 校外学習(全校)	
12月	●日(○) 感謝のつどい	
2月	2日(火) わくわく交流デー	19日(金) 全校お楽しみ会
3月	●日(○) 一乗子ども観光大使報告会	

お世話になりました

年度終わりにになると教職員の定期異動等によって、お世話になった先生とのお別れがあります。少し前には6年生とのお別れがあったばかりで、人とお別れをするのはさみしいですね。でも、お別れの後には出会いもありますから、次の新しい出会いによりまた、新しい生活が待っていると考えて、笑顔でお別れをしましょう。

《年度末の定期異動等によりお別れする先生》

Syra teacher



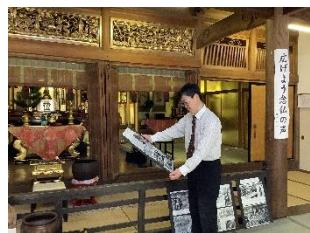
令和6年8月27日から、ダーシャ先生の後任として一乗小学校に赴任しました。3・4年生と5・6年生の英語の授業に入っていただき、英語のことだけでなく、外国のことをたくさん教えていただきました。特にハロー・ワールドでは先生の出身地について詳しく知ることができ、コインを使ったじゃんけんや『Doctor Kwak Kwak』では楽しく子どもたちが学んでいました。きっと、将来、大人になったら外国に行きたいと思っている子がいるのではないかなと思っています。楽しい授業をありがとうございました。

Minami teacher



令和7年4月より教科担任教諭として赴任しました。2校兼務のため週前半のみの勤務でしたが、3年生から5年生を中心に算数や理科、社会を教えていただきました。特に、教科担任制により算数は複式を解消して行うことができ、授業効率は飛躍的に上がりました。また、社会や理科のAB年度で異なる内容も丁寧に教えていただきました。いつも落ち着いた、温かい雰囲気の中で子どもたちが学ぶことができました。1年でお別れするのはさみしいですが、次の勤務先でもお元気にお過ごしください。ありがとうございました。

Miyamoto teacher



令和5年4月より赴任しました。3年間の勤務でしたが子どもたちや保護者の皆様、地域の皆様のおかげにより、充実した毎日を過ごすことができました。一乗小では、子どもたち一人ひとりの個性が活かされた教育活動が行われ、歴史や自然を活用した活動が、温かな地域の方々で支えられている環境はたいへん貴重です。これからも、子どもたちが安心して笑顔で通える学校であってほしいと思います。ここでの思い出を大切に、次の勤務地でもがんばっていききたいと思います。ありがとうございました。

終わりに・・・今年、福井市では学校規模適正化により、4校の学校再編が行われます。殿下小学校は休校となり、美山啓明小学校・羽生小学校・下字坂小学校は美山小学校に統合されます。また、森田中学校は九頭竜中学校として再編・新設されます。このほか、大野市では有終南小学校に小山小学校が、富田小学校に阪谷小学校が統合され、越前町では織田小学校に菟野小学校が統合されます。

このように、令和6年以降、学校再編の動きは大きくなっており、少なくとも令和12年頃までは、県内各地で学校再編が続くと見込まれます。

本校においても、令和5年に23名であった児童数が、令和8年には13名になる見込みです。本校の子どもたちにとって、どのような学校規模が適しているのか、考えを整理していく時期に入っていると考えています。

今年度から始まったこの課題についての対話を今後も大切にしながら続けていきたいと思っています。引き続き、この動きを止めることなく、ともに考えていきましょう。

